

みらい い
未来を生かすレムナント

詩篇

78章 70~72節

主はまた、しもべダビデを選び、羊のおりから彼を召し、乳を飲ませる雌羊の番から彼を連れて来て、御民ヤコブとご自分のものであるイスラエルを牧するようにされた。彼は、正しい心で彼らを牧し、英知の手で彼らを導いた。

若い時期に経験したことは、後におとなになっても影響を及ぼします。若いダビデが神様に王として立てられる前に、家庭で学んだことがありました。ダビデのお父さんエッサイが戦場に出て行った兄たちに食べ物を届けるためお使いに出しました。若いときから学んだことが成就する時刻表を、ダビデはそこでむかえました。神様はダビデに何を準備されたのでしょうか。

最初に、正しい心を準備されました。ダビデは神様の契約を知って神様を愛す心を持っていました。2つ目、英知の手を準備されました。ダビデは、自分にまかされた羊の群れを守る知恵とタラントで、どこでも神様の栄光をほめたたえていました。

今日、私に与えられた学校現場と友だちとの出会いに、未来をいやして生かす答えが続いて与えられている事実を覚えましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。ダビデのように、神様を愛す心を持って、私にまかされたすべてに挑戦することができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

ダビデはいつも、どこでも、神様を愛していたので幸せでした。みことばを書いて、ダビデのように、神様が私を愛してください。いること確認して、きょうも私が幸せであるように恵みを求めましょう。

しかし、私は、豊かな恵みによって、あなたの家に行き、あなたを恐れつつ、あなたの聖なる宮に向かってひれ伏します。(詩 5:7のみことば)



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび しりょう
準備する資料

ぜったい かのう みな
絶対可能の御名

イエス・キリスト

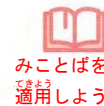
使徒
17章 1~3節

かれ 彼らはアムピポリスとアポロニヤを^{とほ}通って、テサロニケへ行^いった。そこには、ユダヤ人の会堂^{かいどう}があった。パウロはいつもしているように、会堂^{かいどう}に入^{はい}って行^いって、三つの安息^{あんそく}日にわたり、聖書^{せいしょ}に基づ^{もと}づいて彼らと論^{ろん}じた。そして、キリストは苦しみ^{くるしみ}を受け、死^し著^{しやく}の中^{なか}からよみがえらなければならないことを説明^{せつめい}し、また論^{ろん}証^{しやう}して、「私^{わたし}があなた^{あなた}がたに伝^{つた}えているこのイエスこそ、キリスト^{きりすと}なのです」と言^いった。

パウロとシラス、テモテはいっしょに福音^{ふくいん}を伝^{つた}えた伝道^{でんどう}チームでした。彼らは行くところごとに、人々^{ひとびと}が集^{あつ}まって騒動^{そうどう}が起き^おきほど大きな影^{えい}響^{きやう}を与^{あた}えました。福音^{ふくいん}が必要^{ひつよう}ないと思^{おも}っていた大き^{おお}くて強^{つよ}い国^{くに}を、どのように福音^{ふくいん}化したのでしょうか。正確^{せいさく}な福音^{ふくいん}を知^しているレムナントが正確^{せいさく}な福音^{ふくいん}を語^{かた}るとき、絶対可能^{ぜったい かのう}な答^{こた}えが来^くるのです。それなら、正確^{せいさく}な福音^{ふくいん}とは何^{なん}でしょうか。

最初^{さいしょ}に、イエス・キリストは、世^よの国^{くに}の王^{おう}であるサタンを打^{うち}ち砕^{くだ}いたまことの王^{おう}です(ヨハ10:11-14)。2つ目^{つみ}、イエス・キリストは、神^{かみさま}様^{さま}を離^{はな}れた人々^{ひとびと}を罪^{つみ}とのろいから解放^{かいほう}したまことの祭司^{さいし}です(ローマ8:2)。3つ目^{つみ}、イエス・キリストは、神^{かみさま}様に会^あう道^{みち}であるまことの預言^{よげん}者^{しや}です(ヨハネ14:6)。このキリストの祝福^{しゆくふく}がレムナントに与^{あた}えられています。福音^{ふくいん}を持^もっているレムナントがひとりでもいるなら、世^よの中^{なか}を福音^{ふくいん}で生^いかすことができます。

パウロたち伝道^{でんどう}チームが宣^{のたま}へ伝^{つた}えた福音^{ふくいん}が私^{わたし}にまで伝^{つた}わりました。この事^じ実^{じつ}を覚^{おぼ}えて、この時代^{じだい}にイエス・キリストの光^{ひかり}を照^てらす一日^{いちにち}を始め^{はじ}めましょう!



パウロ伝道^{でんどう}チームがあちこちの地域^{ちいき}を回^{まわ}って正確^{せいさく}な福音^{ふくいん}を伝^{つた}えた姿^{すがた}の絵^えです。人々^{ひとびと}はなんと言^いっていると思^{おも}いますか。絵^えの中^{なか}のふきだしにそれぞれの人^{ひと}のこ^{こと}ばを自由^{じゆう}に書^かきましょう。



きょうのみことば



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんび
準備する資料



きょうのいのり

かみさま 神^{かみさま}様^{さま}、ありがとうございます。ただイエスがキリストという正確^{せいさく}な福音^{ふくいん}を信^{しん}じる恵^{めぐみ}みを与^{あた}えてください。そして全^{ぜん}世界^{せかい}の人々^{ひとびと}に、正確^{せいさく}な福音^{ふくいん}の光^{ひかり}を伝^{つた}えることができますように。生^いきておられるイエス・キリストのお名^な前^{まえ}によってお祈^{いの}りします。アーメン

08

ずいようび

ぜんせかい 237 かく と つう じる わたし の ふくいん

全世界237か国と通じる私の福音

イザヤ 主がエルサレムを堅く立て、この地でエルサレムを榮譽とされるまで、黙つていてはならない。

どんなにおいしそうに見える食べ物も前にもあっても、私のものではないなら、味わうことができません。このように、家族や先生から福音をたくさん聞いたとしても、自分が信じていないなら、私の福音ではありません。祈りと伝道も同じことです。私のことにしなければなりません。これを「福音の個人化」と言います。

礼拝の時に聞くみことばと、祈りの手帳を通して黙想したみことばが、私のことになるように集中しましょう。たとえ少ししかできなくても、私の未来が変わる答えの時間になるでしょう。このように、私のすべてと学業が神様と通じるならば、私の姿は全世界237か国を生かすものとして編集されます。

今日から正確な福音の中で、私のみことばと祈り、伝道を見つけて、毎日、神様とともにいる時間を持ちましょう。神様が絶えず答えを与えてくださるのを見るでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。正確な福音の中で、私のみことば、私の伝道を見つけますように。神様が絶えず答えをくださっているのを見るレムナントとして育ちますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



いろをぬろう

私^{わたし}がイエス・キリストの御名^{みな}によって祈るとき、どんなことが起^{おこ}っているのかな。絵に色をぬりながら、祈るときに起^{おこ}っていることを考えよう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
しりょう
準備する資料



09 れいてきみは にん 霊的見張り人

創世記 37章 11節

兄たちは彼をねたんだが、父はこのことを心に留めていた。

神の子どもである私たちは、聖書のみことばを通して私を創造された神様の計画を見つけ出すことができます。そして、礼拝をささげるとき、神様の御声を聞いて、神様が願われる方向を悟ることができます。ですから、礼拝に勝利するレムナントは、まさしく、この時代の霊的見張り人です。

勉強がよくできる友だちは、他の友だちが分からないことを教えることができます。霊的見張り人は、私が先に経験した霊的勝利の道を他の人に教える人です。レムナントが礼拝によって聖書のみことばを聞くとき、聖書の中のレムナントが歩んだ契約の道が見えます。また、サタンの落とし穴と枠とわなも見えて、その権威をうち砕く勝利の力を悟ることができます。これが御座の力、時空超越の力、全世界237か国の光の力です。

レムナントは、礼拝をささげることによって神様がご覧になっていることをあらかじめ見る霊的見張り人です。今日も礼拝に勝利するレムナントになりましょう。



きょうのみことば

Handwriting practice lines for the daily verse.



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。きょうも礼拝に勝利して、霊的見張り人の恵みを味わう一日になりますように。生きておられるイエス・キリストの名前によってお祈りします。アーメン



さんびしょう

サミットの祈り

作詞/作曲：ヤン・ジョンミン

♩ = 50 ca.

C Em/B Am C/G F C/E Dm7 Gsus4 G7 C Em/B



かみにむかう じかん せいいいでみ たして 世がしらない

Am Fm/A♭ C/G Am D7 G C Em/B Am C/G



主のおくぎ うえからのちから - だれもいかなーい みちを わたしのーこ とばが

F C/E Dm7 Gsus4 G7 C Em/B Am Fm/A♭ C/G G7



あゆんでいく ゆーきを この世にない 知恵によって みちびかれる 世をいかーしま すように れいてきサミ ーットに ゆく わたしかみの



きょうのでんどう

あひと 会う人

じゆんび しりょう 準備する資料

霊的医者

16 1. Csus4 C F C/E Dm7 F/GC Dm D7 Gsus4 G

主 - こど うひとつこきゆ うひとつキリ ストがしゅじんに - みこ

21 F C/E Dm7 C/E F D/F# Gsus4 G Csus4 C 2.

とばのはたら きを見る キリ ストのしょうにん - 子 -



こうしてペリシテ人は征服され、二度とイスラエルの領内に、入って来なかった。サムエルの生きている間、主の手がペリシテ人を防いでいた。ペリシテ人がイスラエルから奪った町々は、エクロンからガテまで、イスラエルに戻った。イスラエルはペリシテ人の手から、領土を解放した。そのころ、イスラエル人とエモリ人の間には平和があった。(13-14)

1 サムエル
7章 12~17節

サムエルは神様が呼ばれた、時代の霊的医者でした。サムエルを通してペリシテを食い止めてイスラエルをいやされました。私たちもこの時代を生かす霊的医者として呼ばれました。霊的医者はどんな人でしょうか。

霊的医者は、神様のみことばを霊的基準とする人です。世の中は宗教にだまされています。瞑想や誤った教で霊的問題をいやすことができるとだまして、人々を混乱に陥れています。それを信じた人々は、心と精神が病気になる、結局、人生が壊れてしまいます。そのような世の中を生きるレムナントは、神様のみことばを深く黙想しなければなりません。みことばを深く黙想して、深く祈る人だけが、神様を知らないゆえに基準をなくした世の中で、正しい基準を持つことができます。それとともに、レムナントは正しい呼吸法を学び、深い呼吸を通して神様とともにいる時間を十分に味わいましょう。また、私たちのからだのバランスを整える食べ物と規則的な運動を通して、生活をいやす準備をしましょう。

神様が私を霊的医者として呼ばれたことを知って、世の中に進む準備をするすてきな証人になることを心に定めましょう。

きょうのみことば

きょうのでんどう

あひと 会う人

じゆんぎょう しりょう 準備する資料

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神様のみことばによって、病んで混乱している世の中をいやす霊的医者として立ちますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



11 とよび ヨルダン川を渡る理由

ヨシュア あなたは契約の箱をかつぐ祭司たちに命じてこう言え。『ヨルダン川の水ぎわに
3章 1～13節 来たとき、あなたがたはヨルダン川の中に立たなければならない。』」(8)

紅海を渡って荒野を抜けてきたイスラエルの民に、神様はヨルダン川を渡りなさいと命令されました。理由は为什么呢。

荒野で生まれた次世代は、エジプトの奴隷であったときを知りませんでした。かもいと門柱に子羊の血を塗って死が過ぎた逾越祭の奇跡を見たことがなかったのです。このような次世代に、神様の愛と力を分らせるためでした。また、険しい荒野で神様のみことばに従順することができなくて、不信仰になって自分の傷に陥った人々もいました。彼らをいやすために、ヨルダン川を渡りなさいと言われました。ただし、守らなければならないことがありました。それは、契約の箱について行くことでした。神様の力を経験したことがなかった次世代と、傷ついた人々が、霊的な目によって信仰の選択をするとき、カナンの地を征服できました。同じように、レムナントがみことばの奥義を持っているとき、危機を見る目が変わって、決定することがある瞬間に信仰の選択をするようになります。

イスラエルの民が契約の箱についてヨルダン川を渡ったように、レムナントは、小さなことでもみことばに従っていきましょう。正確な神様の導きと大きな力を見るようになるでしょう。

きょうのみことば



神様、ありがとうございます。きょう、みことばを握って、私の傷と不信仰が砕かれる日になりますように。このことを次の世代に伝えるレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



イスラエルの民に紅海を渡るように言われた神様が、同じようにヨルダン川を渡るように言われた理由はなんだったのでしょうか。きょうのみことばをもう一度黙想しながら、ちがうところを見つけましょう。



あひと
会う人

じゅんび
準備する資料